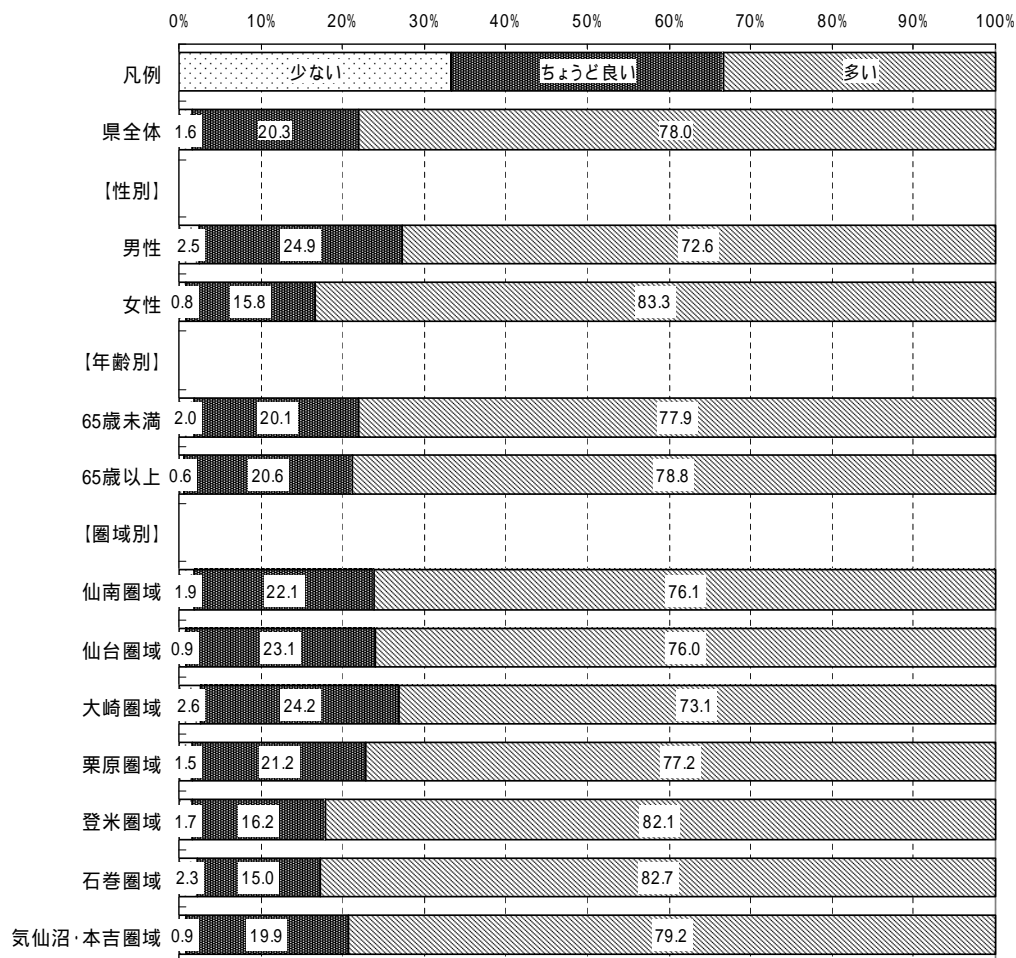


2 - 3 調査に対する評価の調査分析結果

この調査について回答者がどのように感じたか設問の量などについて調査した。

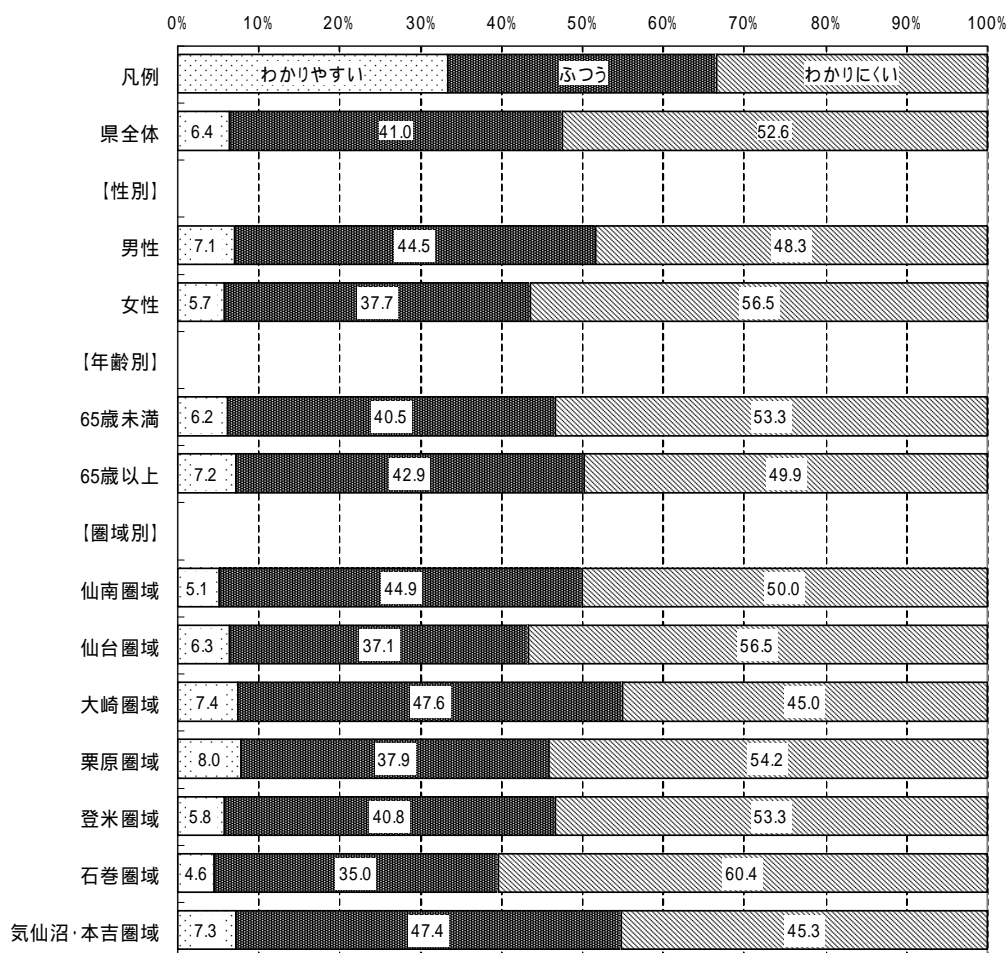
2 - 3 - 1 設問の量



調査の設問の量については、県全体で「ちょうど良い」が20.3%、「少ない」が1.6%にとどまったのに対し、「多い」は78.0%であった。特に女性では、「多い」が8割を超えている。

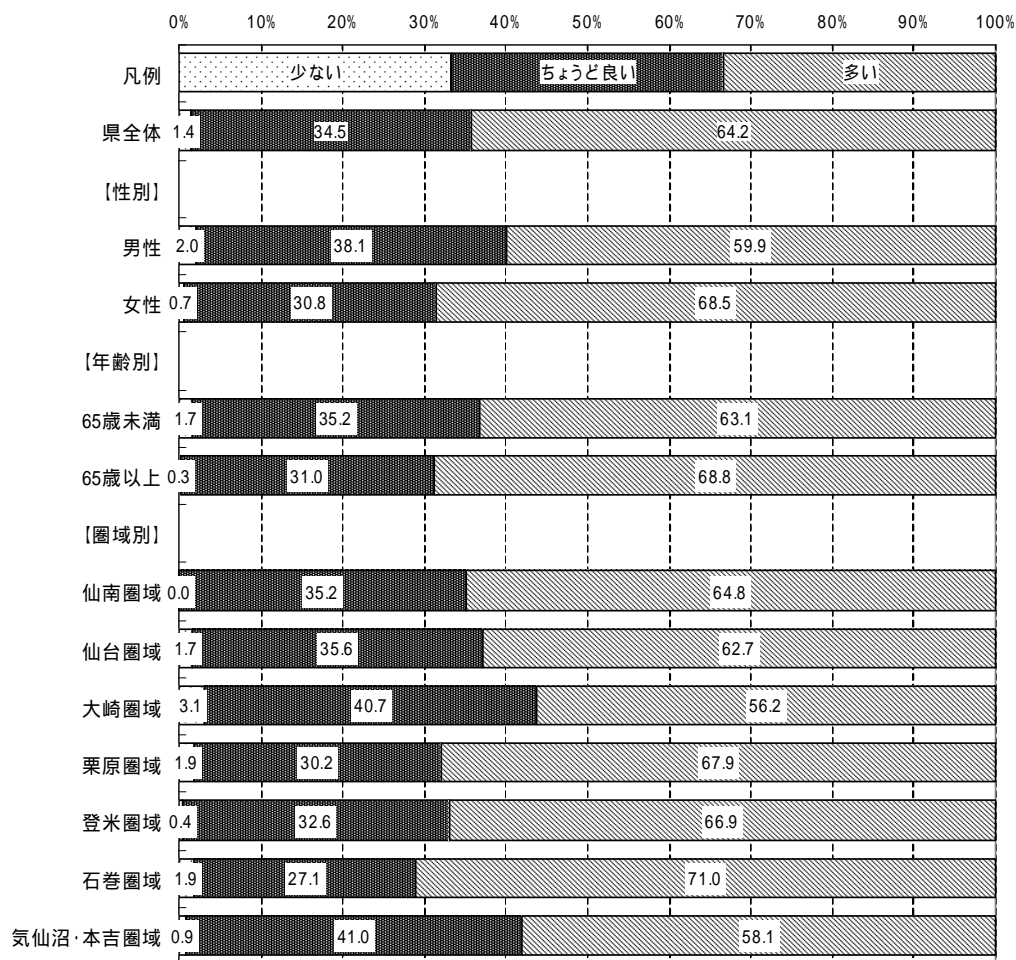
年齢別では、65歳未満と65歳以上とで大きな差はなかった。

2 - 3 - 2 文章説明のわかりやすさ



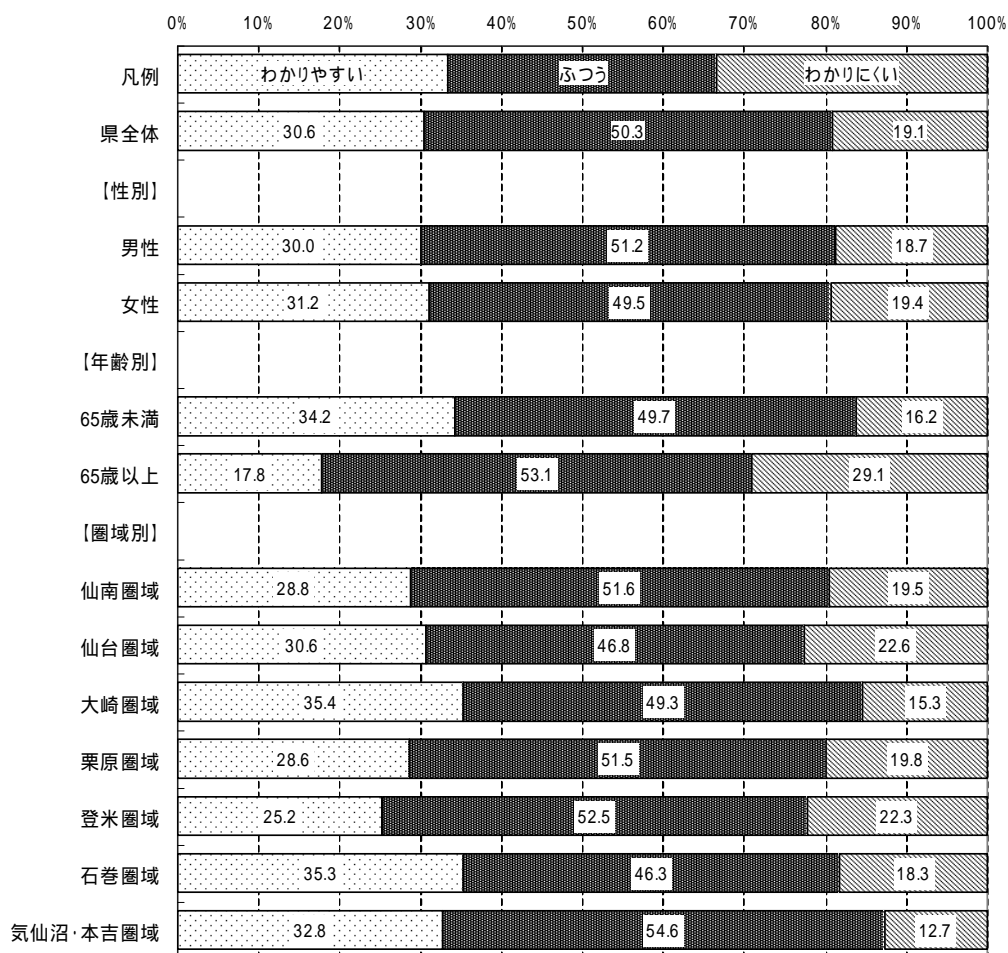
文章説明のわかりやすさについては、県全体で「わかりにくい」が52.6%であり、「わかりやすい」と「ふつう」をあわせた47.4%を上回った。ここでも女性にとって回答が困難であったようで、男性は「わかりにくい」が48.3%と半数以下なのに対し、女性では56.6%が「わかりにくい」と答えている。

2 - 3 - 3 文字の量



文字の量については、県全体で「少ない」と「ちょうどよい」があわせて35.9%であり、6割以上が「多い」と回答している。性別では、男性は「多い」が59.9%と6割を切っているが、女性では68.5%が「多い」と答えている。また、年齢別では65歳未満は「多い」が63.1%に対し、65歳以上では68.8%が「多い」と答えている。

2 - 3 - 4 記入方法のわかりやすさ



記入方法については、県全体で「わかりやすい」と「ふつう」があわせて8割を超えている。

性別では、男性と女性とで大きな差はなかった。

年齢別では、65歳以上の方が65歳未満よりも「わかりにくい」の回答が多かったものの、その割合は29.1%と3割を切っている。

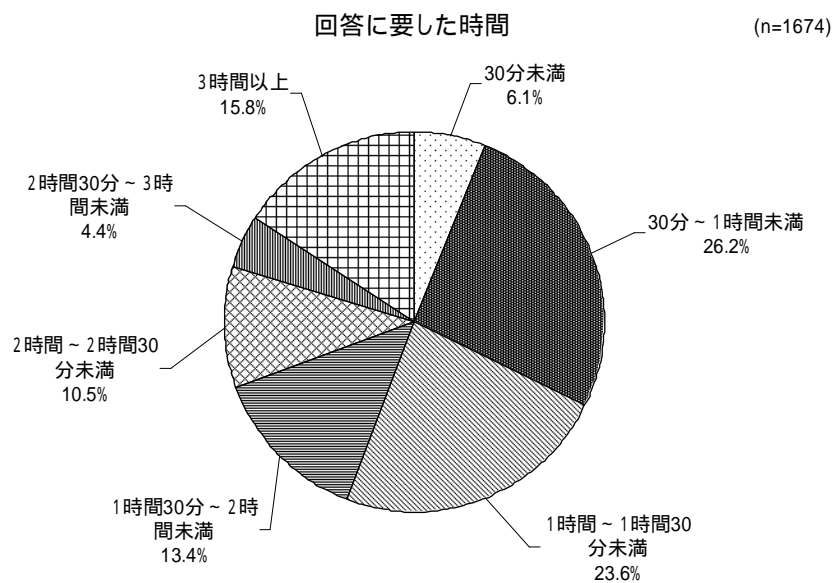
2 - 3 - 5 県民の意見を県政に反映させる方法として適切か



この調査が県民の意見を県政に反映させる方法として適切かという設問については、県全体で「適切である」と「どちらかといえば適切である」をあわせて65.1%であり、「どちらかといえば適切でない」と「適切でない」をあわせた34.9%を大きく上回っている。

特に65歳以上においては、「適切である」と「どちらかといえば適切である」があわせて74.6%と高い割合になっている。

2 - 3 - 6 回答に要した時間



回答に要した時間

		度数	パーセント	有効パーセント
有効	30分未満	102	5.7	6.1
	30分～1時間未満	439	24.7	26.2
	1時間～1時間30分未満	395	22.2	23.6
	1時間30分～2時間未満	225	12.7	13.4
	2時間～2時間30分未満	175	9.8	10.5
	2時間30分～3時間未満	74	4.2	4.4
	3時間以上	264	14.8	15.8
	合計	1674	94.2	100.0
欠損値		104	5.8	
	合計	1778	100.0	

回答に要した時間については、1時間未満が32.3%、1時間以上2時間未満が37.0%、2時間以上3時間未満が14.9%、3時間以上が15.8%であった。